



子どものしゅうへん

2025年12月

●草津市立図書館の行事／電話 077-565-1818

●ブックトークの会

テーマにそって本を紹介するよ！



12月 4日 (木)

10時30分～12時00分

2階 会議室

●木曜おはなしのじかん (赤ちゃん向け) てあそびやえほんをよむよ！

キッズデー

12月 11日 (木)

11時00分～11時30分

2階 会議室

●図書館DAY おはなしのじかん (幼児向け) えほんやかみしばいをよむよ！

12月 20日 (土)

11時00分～11時30分

えほんコーナー

○南草津図書館の行事／電話 077-567-0373



○子どものつどい (幼児～小学校中学年向け) 劇団「クラルテ」さんの人形劇

キッズデー

12月 20日 (土)

11時00分～11時45分/2時30分～3時15分

市民交流プラザ大会議室

○木曜おはなしのじかん (赤ちゃん向け) てあそびやえほんをよむよ！

キッズデー

12月 25日 (木)

11時00分～11時30分

えほんコーナー

○クリスマス・クイズラリー 図書館や本に関するクイズに挑戦しよう！



12月 21日 (日)

10時00分～ 7時00分

○おはなしのじかん (幼児向け) えほんやかみしばいをよむよ！

12月 27日 (土)

2時30分～ 3時00分

えほんコーナー

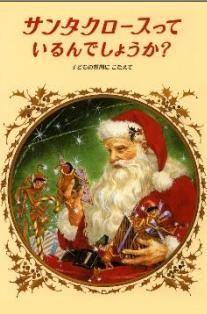


行事について



会議室で開催の行事は、当日開演15分前から入場していただけます。



<p>『サンタクロースっているんでしょうか?』</p> <p>フランシス=P=チャーチ/著 中村 妙子/訳 東 逸子/画 (偕成社) 386</p> <p>あるとき、「サンタクロースって、ほんとうに、いるんでしょうか?」と質問する8歳の少女からの手紙がニューヨークの新聞社に届きました。それを読んだ新聞記者は、愛情をこめて返事を書きました。アメリカで実際にあったお話。</p> 	<p>『ゆかいなゆうびんやさんのクリスマス』</p> <p>ジャネット・アルバーグ/著 アラン・アルバーグ/著 佐野 洋子/訳 (文化出版局) Eフ</p> <p>ゆかいなゆうびんやさんが手紙をとどけにやってきた。あてさきは、あかずきんちゃん、ハンプティダンプティに、おおかみまで。ほんものの手紙についているから読んでみよう! そしてさいごの手紙は、ゆうびんやさんあと。いったいなにが入っているのだろう?</p> 	<p>『みなみのしまのサンタクロース』(校成出版社)</p> <p>さいとう ひろし/著 高畠 純/絵 Eコ</p> <p>みなみのしまのサンタクロースは、トナカイではなくカンガルーのソリにのって、コアラのじよしゆをつれてプレゼントをくばります。コアラのじよしゆは、じゃまばかりするのでなかなかすすみません。それなのにどうしてコアラをじよしゆにしているのかな。</p> 	<p>『めがねうさぎのクリスマスったらクリスマス』</p> <p>せな けいこ/著・絵 (ポプラ社) Eボ</p> <p>クリスマスがだいすきなうさこは、ことしもサンタクロースをたのしみにまっています。ところが、かんじんのサンタさんがくまさんのいえでうかりグーグージュースをのんでねむってしまったのです。サンタにかわってうさことおばけはプレゼントをくばってあげることにしました。</p> 
<p>『さんかくサンタ』</p> <p>tupera tupera/さく (絵本館) E工</p> <p>さんさんさんかく、さんかくサンタ。まんまるふくろをせなかにしょって、しかくいおうちにはいくと、さんかくツリーのかがやくへやに、まんまるねがおのこどもがいたよ。プレゼントのなかみは、なにかな? まる、さんかく、しかく、いろんなかたちをみつけてみてね。</p> 	<p>Merry Christmas!</p> 	<p>『はらぺこサンタのクリスマス』</p> <p>はらぺこめがね/著 (ほるぶ出版) E木</p> <p>プレゼントをふくろにつめるのがいそがしくて、しょくじができなかつたサンタクロース。はらぺこのまま、プレゼントをくばるためにしゅっぱつした。でも、あまりにおなかがすいて、やまやみずうみがたべものにみえてきちゃった! プрезентをくばりおえることができるかな?</p> 	<p>『100にんのサンタクロース』(文溪堂) E木</p> <p>たにぐち 谷口 智則/著・絵</p> <p>ここは100にんのサンタクロースがすむまち。はるからクリスマスのまえのひまで、みんなでちからをあわせて、クリスマスのじゅんびをするんだ。そしてとうとうクリスマスのひ、プレゼントをくばりおえるとホッヒといき。ここからは、サンタさんたちのおたのしみクリスマスパーティーがはじまるよ。</p> 
<p>『くろうまブランキー』</p> <p>伊東 三郎/著 堀内 誠一/画 (福音館書店) Eフ</p> <p>くろうまのブランキーは、しゅじんのいえをくるためにはたらいても、こやもつくってもらえない。やがてとしあいたブランキーは、しゅじんにたたかれてみちにたおれてしまう。そのよる、サンタクロースがありてき、しずかにそのくびをなでるとふしきなことがおこった。</p> 	<p>『うさぎましろのお話』</p> <p>佐々木 たづ/文 三好 碩也/絵 (ポプラ社) Eボ</p> <p>サンタクロースからもらったプレゼントのおかしをたべてしまったうさぎのましろ。もっとプレゼントがほしくなって、からだにくろいすみをぬってべつのうさぎになりますことをおもいついた。でも、サンタクロースをだましたりして、だいじょうぶなのかな?</p> 	<p>『ペンギンハウスのメリークリスマス』</p> <p>さいとう ひろし/著 伊東 寛/絵 (講談社) 913サ</p> <p>ペンギンハウスは小さなレストラン。6人ぶんしかせきがないのに、12月にはペンギンのおきものがおかれるので、5人しか入れません。このペンギンのおきものは、ずっとまえの12月にあるおじいさんがくれたもの。ペンギンには、なんだかふしきなひみつがあるみたい。</p> 	<p>『飛ぶ教室』</p> <p>エーリヒ・ケストナー/著 池田 香代子/訳 (岩波書店) 943ケ</p> <p>きしゅくがっこう 寄宿学校に、もうすぐクリスマスがやってくる。少年たちはクリスマスに上演する劇「飛ぶ教室」の準備に明け暮れる。そのとき、仲間が実業学校の生徒に連れていかれる事件が起こった。仲間のために雪合戦で戦うことになった少年たちは、どうなってしまうんだろう。</p> 



あたらしくはいった子どものほん



えほん

ぼくのおじいさん	飯野 和好	偕成社
ねこがしんぱい	小池 壮太	KADOKAWA
モンスターにつかまるなおとうとうさぎ！ ヨンナ・ビヨルンシェーナ		クレヨンハウス
かみなりせんによといなづませんによ	チン テラム	小峰書店
給食当番のいちにち	イシヤマ アズサ	少年写真新聞社
よくばりなリスたち	ジム・フィールド	トゥーヴァージンズ
ねこのたんていくん	マルリョケ・ヘンリヒス	BL 出版
どうぶつたちのおひっこし	平山 晖彦	福音館書店
ひぐま	あべ 弘士	ブロンズ新社
アーノルド・ローベルものがたり	エミー・キャスナー	文化学園文化出版局
とろとろおばけ	たなか ひかる	文響社
おかしのいえけんせつがいしゃ	しんたに ともこ	ポプラ社



(えほんは出版社の順に並んでいます)

よみもの

図書だよりとひみつのノート	赤羽 じゅんこ	913.6 ア
小さい魔女と大きい魔女	岡田 晴恵	913.6 オ
ツバメの親子はどこにいる	桜崎 茜	913.6 カ
しずくと祈り	朽木 祥	913.6 ク
わたしの be	佐藤 いつ子	913.6 サ
少年と悪魔	佐藤 まどか	913.6 サ
まこちゃんとコトバロボ	村上 しいこ	913.6 ム
バロアチー！	茂木 ちあき	913.6 モ
シマエナガのちるとぴるる	もとした いづみ	913.6 モ
ホテル・バルザール	ケイト・ディカミロ	933.7 デ
ノアハム・ガーデンズの家	ペネロピ・ライヴリー	933.7 ラ



そのほかのほん

みんなが知りたい！古墳とはにわ	「古墳とはにわ」編集室	210.32
おかねってなんだろう	細川 貂々	337
リュウグウの砂に挑む	伊藤 元雄	445.4
どうぶつ好きのお仕事図鑑		480
ヒツジ	イラリア・デモンティ	645.4
こびと固有種大図鑑 西日本編	なばた としたか	726.501
こども文章教室	バウンド	816



よみたいほんがかしだしちゅうのときはよやくしてね！

